

被災時住所：伊丹市 初産婦
出産日：4月6日 妊娠週数：39週 鉗子分娩
出産病医院の住所：神戸市北区

・病院までの足の確保。
今回の地震では、電車がストップ、道路の通行制限・規制etc.で、それらが復旧するまでは 病院へ行く手段がなかった。近くの病院も歩いていける距離ではなかった。（我家には車はありません。）

被災時住所：伊丹市 経産婦
出産日：4月7日 妊娠週数：38週 自然分娩
出産病医院の住所：川西市

今回の地震で主人の仕事が自衛官ということもあって一人で「水くみ」をしなければいけませんでした。おなかが大きい上に二人の子供、そしてまだ7ヵ月というのに子宮口が2cmくらい開いているししかしせめて週1回はお風呂に入りたい。でも水はトイレや飲み水にきえお風呂の水はほとんど増えない。第2子を7ヵ月で早産し亡くしているだけに苦しい時期でした。近くのお風呂のある施設を貸して欲しい。ぜひお願いします。

被災時住所：伊丹市 初産婦
出産日：4月7日 妊娠週数：41週 自然分娩
出産病医院の住所：西宮市

安静にできる場所をつくる。

被災時住所：伊丹市 経産婦
出産日：4月9日 妊娠週数：39週 自然分娩
出産病医院の住所：尼崎市

災害で交通が不便になると妊婦などは長距離を歩いて診察してもらうのは大変なので近い場所で簡単なことだけでもみてもらえると有難い。お腹の中のことは自覚がないこともあるので精神的に不安になる。簡単なことだけでもみてもらったり大丈夫ですの一言で安心できると嬉しい。

被災時住所：伊丹市 初産婦
出産日：4月10日 妊娠週数：40週 吸引分娩
出産病医院の住所：相生市

どの様な災害であってもすぐに診察してくれる様希望。

被災時住所：伊丹市 初産婦
出産日：4月11日 妊娠週数：41週 自然分娩
出産病医院の住所：尼崎市

精神面で誰か専門家にバックアップしてくれる人がいればいいと思った。

被災時住所：伊丹市 経産婦
出産日：4月11日 妊娠週数：41週 自然分娩
出産病医院の住所：伊丹市

地震になったとき身内の家が半壊して私の家に集まってたくさんお金がいました。出産費用が35万円前金だったのでとてもこまりました。地震後だったので……市からの援助もありませんでした。少しでもそういうときこそ支払うお金は出産した後にしてほしいです。私の家は被害なしでも身内がきたのでけっこうお金もかかりました。

被災時住所：伊丹市 初産婦
出産日：4月11日 妊娠週数：41週 自然分娩
出産病医院の住所：宝塚市

- ・医師又は助産婦が身近にいてもらえる様に確保してほしい。
- ・妊婦はトイレの回数が多いので仮トイレとか寒い時の体の不安があるので暖かい物資とか避難場所を考えてほしいです。

被災時住所：伊丹市 初産婦
出産日：4月13日 妊娠週数：37週 自然分娩
出産病医院の住所：伊丹市

「妊産婦に対する医療や援助はこのようにされます」というように常日頃から何らかの形で妊産婦に事前に連絡しておくといざというときに妊産婦はどうすればいいかわかって心強いと思う。緊急の場合の所定の病院や赤ちゃん用品を支給してくれる場所をあらかじめ決めてくれるといいと思う。

被災時住所：伊丹市 初産婦
出産日：4月13日 妊娠週数：41週 自然分娩
出産病医院の住所：伊丹市

地震の時 マンホールのふたがあいていたのに気づかず、足元が見えにくかったため落ちそうになり、腹部を打ったためいつも通院している医院ではなく、〇〇病院へ近所の人が車でつれていってくれましたが、外科でしかうけつけてもらえず産婦人科の診察をうけたいと言っても具合が悪くなるまで車の中で待つようにと言われ、結局そのまま見てもらえそうになかったため、いつもの病院につれて行ってもらった。外科は出血の人は見れば急を要することがわかるが、妊産婦は表を見てわからないが体内で異常があるかもしれないことがまわりにわかってもらえずずっと後まわしにされるのはずっと不安な時間をすごすことになるので、受け付けは外科だけと言わずせめて場所（産婦人科）の案内だけでもしてほしかった。

被災時住所：伊丹市 経産婦
出産日：4月13日 妊娠週数：39週 帝王切開
出産病医院の住所：川西市

寒い時期では、避難所において防寒具（毛布など）を優先して、充分に与えてほしい。（まだもらっていない人もいて、という理由で家族3人に1枚しか毛布がもらえず つらい一夜を過ごした経験から）

被災時住所：伊丹市 経産婦
出産日：4月14日 妊娠週数：39週 自然分娩
出産病医院の住所：伊丹市

震災直後 自己の身体も心配であったが出産がはやくなるのではないかと、そうだったときの震災を受けた病院は大丈夫なのか対応は？という心配もあった。次の通院まで日数があるとき病院からの訪問あるいは電話があれば病院への信頼感がより深まり出産を迎えるにあつた安心感につながるのではないかと思う。

被災時住所：伊丹市 経産婦
出産日：4月15日 妊娠週数：39週 自然分娩
出産病医院の住所：伊丹市

初産の方は心にゆとりがないと思うので先生方が安心出来る一言が妊婦にとって家族のにとって一番の援助だと思えます。薬などよりも心のケアの方が大切だと思う。電話などをかけてきてもらってうれしいと思う。

被災時住所：伊丹市 初産婦
出産日：4月15日 妊娠週数：35週 帝王切開
出産病医院の住所：伊丹市

今回も水道が使えずに困った人が多かったためミルクがつかれなかったりとか紙おむつや粉ミルクが店に売っていないなどがあったのですぐ援助出来るようにしてほしい。後は病院へいくほどの体の変化がなくてもなんとなくすっきりしないなどと言う人の心のケア（話をじっくり聞いてくれる）等

被災時住所：伊丹市 初産婦
出産日：4月16日 妊娠週数：40週 自然分娩
出産病医院の住所：尼崎市

予期せぬ事で身体にどういふ変化があるか分かりません。そういう不安な時であるからこそ優しく接してほしい。非常事態の時は周りもそれを察して臨機応変に対応してほしいと思う。

被災時住所：三木市 経産婦
出産日：1月31日 妊娠週数：39週 自然分娩
出産病医院の住所：三木市

1月17日の地震後はしばらくの間たいへん道が混雑し、すぐ病院へ行きたいと思っても出来ず不安でした。

被災時住所：三木市 初産婦
出産日：1月31日 妊娠週数：39週 自然分娩
出産病医院の住所：三木市

異常が起こった妊産婦に対する迅速な処置が行える様な受け入れ体制を整えるとともに、精神面での援助を大切にしていきたいと思えます。妊産婦は非常事態に際し普通の人以上に不安を抱きやすいと思うので。

被災時住所：三木市 経産婦
出産日：2月2日 妊娠週数：38週 帝王切開
出産病医院の住所：三木市

- ・いろいろな事で無理をすることが多くなるので、きちんと検診が受けられることが大切ではないかと思えます。（私の場合、定期検診が1/18だったので安心でした。この週より週1で検診-10カ月
- ・食糧や水の確保も。

被災時住所: 三木市 初産婦
出産日: 2月7日 妊娠週数: 37週 帝王切開
出産病医院の住所: 三木市
非常時の救助物質などを優先的に配布する。

被災時住所: 三木市 経産婦
出産日: 2月11日 妊娠週数: 39週 自然分娩
出産病医院の住所: 三木市
かかりつけの医院が災害で診療できなくなった時など、別の医院でもすぐ受け入れてもらえる体制があれば良いと思う。

被災時住所: 三木市 初産婦
出産日: 2月20日 妊娠週数: 40週 吸引分娩
出産病医院の住所: 神戸市西区
・災害発生地から、他方への紹介、連絡をスムーズにできる方法を考えて欲しい。
赤ちゃんの感染予防、清潔さと、徹底できる場所をつくる。
・家庭訪問を多くする。(保健婦の)

被災時住所: 三木市 経産婦
出産日: 2月22日 妊娠週数: 40週 自然分娩
出産病医院の住所: 神戸市西区
妊娠期間中に徐々に準備していた育児用品が非常事態でなくなった時まわりまらの援助できっちりそろったものがゆずってもらえるとありがたいです。又、通院している病院が継続できない時他院とカルテ、紹介状がなくなることもあるので柔軟に受け付けて通院入院させてほしい。

被災時住所: 三木市 経産婦
出産日: 2月27日 妊娠週数: 40週 自然分娩
出産病医院の住所: 三木市
・すぐ収容できる病院があれば良いのですが、これは、およそ初産婦の方々に言えるのであって、小さい子がいる妊産婦は施設があっても、むずかしいと思います

被災時住所: 三木市 経産婦
出産日: 3月11日 妊娠週数: 39週 自然分娩
出産病医院の住所: 三木市
出産に不安を感じている時期、できるだけ早く、不安感をやわらげてあげてほしい。各地域の保健婦の方々に、妊産婦への訪問など、体調の確認、話(相談)を聞いてあげたりなどしていただければと思います。

被災時住所: 三木市 経産婦
出産日: 3月22日 妊娠週数: 39週 自然分娩
出産病医院の住所: 加古郡
今度の地震で、私の通っていた病院はたいした被害はなく普通に診察を受けることができてよかったです。もし災害にあった時、非常事態の時は、いつでもどこでも診療を受けれると良いと思います。

被災時住所: 三木市 初産婦
出産日: 4月9日 妊娠週数: 39週 自然分娩
出産病医院の住所: 神戸市西区
大切な赤ちゃんですので(おなかの中に入れても生まれ出ていても)、心配な事が起こった時に、すぐ専門家の意見が聞けるよう、専用の電話などを設置してほしい。又、医師に診察してもらえるようにしてほしい。あとは、清潔な水の確保など。

被災時住所: 三木市 初産婦
出産日: 4月10日 妊娠週数: 39週 自然分娩
出産病医院の住所: 姫路市
妊娠中は診察して頂ける事に限りませんが、それよりも産後の赤ちゃんのケアと育児用品の不足が出ない様にして欲しい。

被災時住所: 三木市 経産婦
出産日: 4月12日 妊娠週数: 39週 自然分娩
出産病医院の住所: 加古川市
出産後は特に消毒etcなどが気になるので、清浄綿や水が必要だと思う。

被災時住所: 三木市 初産婦
出産日: 4月12日 妊娠週数: 40週 帝王切開
出産病医院の住所: 三木市
迅速な対応と精神的ケア。

被災時住所: 三木市 初産婦
出産日: 4月13日 妊娠週数: 39週 自然分娩
出産病医院の住所: 三木市
助産婦さんや保健婦さんの個別訪問があれば不安や心配が薄れるのではないかとと思う。

被災時住所： 洲本市 初産婦
出産日：1月20日 妊娠週数：39週 帝王切開
出産病医院の住所： 洲本市

とても難しい非常事態というのは本当に非常なのだから、例えば必要な情報がわかるところをはっきり決めておいても実際に機能するのか心配。今度の地震があまりに非常事態すぎてよくわかりません。

被災時住所： 洲本市 初産婦
出産日：1月23日 妊娠週数：39週 帝王切開
出産病医院の住所： 洲本市

妊婦は不安になりやすいため心のケアもしてほしい。

被災時住所： 洲本市 初産婦
出産日：2月9日 妊娠週数：40週 自然分娩
出産病医院の住所： 洲本市

いつでもどこにいても、すぐ連絡とれ、できるだけ早く処置してもらえ。

被災時住所： 洲本市 経産婦
出産日：2月16日 妊娠週数：41週 自然分娩
出産病医院の住所： 洲本市

災害が起きたとき妊婦が一番心配なのはお腹の赤ちゃんだと思います。今どうなっているか無事生まれてくるのか、その施設はあるのか？今まで通っていた病院以外でここよく受け入れてくれるか。だから少しでも早く診察していただき不安だけど新しい病院に紹介してくれるなどの病院と病院のネットワークを広げて欲しい。安全に出産できるように。

被災時住所： 洲本市 初産婦
出産日：3月1日 妊娠週数：40週 自然分娩
出産病医院の住所： 洲本市

災害時に妊産婦が安心して出産に望めるような準備・設備が常にできている状態にしていしてほしい。例えば生活に不可欠な食事、衣類（おむつ等）、電気の充電設備、ガス等。また情緒不安定にならない心のケア—例えば医師・看護婦の確保、カウンセラーも…

私は地震の翌日が34週の検診日で次々と地震の被害にあわれた方が運ばれる中、すごく不安な気持ちで来院したのですが、不断どうりに診察してくれて医師、看護婦ともに気付かせてくれて、災害の直後でも“いつもどおり”に対応して頂いた事にすごく安心を感じました。ただ出産が夜中だったために分娩室に入ってから医師がなかなか到着せず看護婦が“まだか、まだか”と言っているのを聞き少し不安でした。

被災時住所： 洲本市 経産婦
出産日：3月13日 妊娠週数：37週 帝王切開
出産病医院の住所： 洲本市

非常事態でも安心して出産できるだけの医療体制をととのえてほしい。

被災時住所： 洲本市 経産婦
出産日：3月17日 妊娠週数：41週 自然分娩
出産病医院の住所： 洲本市

精神的に不安定な時期でもあるので、非常事態で落ちこんだりしている時に気軽に相談できるような所を設置したりする。

被災時住所： 洲本市 初産婦
出産日：3月18日 妊娠週数：39週 自然分娩
出産病医院の住所： 洲本市

入浴のできる所の確保、おしめ、お乳、など援助。病気にかかわらず育児相談にものってほしい。

被災時住所： 洲本市 経産婦
出産日：3月22日 妊娠週数：39週 自然分娩
出産病医院の住所：洲本市

自分自身は特に困ったことはなかったのですが、まわりで、オフロやせんたくに困っていた人達がいて助け合いが必要だと思いをかけ合いました。店に物がなくなるといううわさが広まり、不安がありました。入院中地震がきたらどうしようという不安は少しありました。産む前よりも産んだあと、赤ちゃんをかかえている人達は、オムツ、ミルク、くすり おフロ せんたくなどでとても困っているだろうと思いました。

被災時住所： 洲本市 経産婦
出産日：3月22日 妊娠週数：40週 自然分娩
出産病医院の住所：洲本市

すぐに対応できるようにしておいてほしい。

被災時住所： 洲本市 経産婦
出産日：3月27日 妊娠週数：41週 自然分娩
出産病医院の住所：洲本市

・身の安全の確保が、第一でその次には、一刻も早く、赤ちゃんの様子を知りたいので、できるだけ早い時期に検診を行って、精神的に落ち着きたい。

被災時住所： 洲本市 初産婦
出産日：3月30日 妊娠週数：38週 自然分娩
出産病医院の住所：洲本市

私は今回の地震では被害をあまりうけていないので当日からその前となにも変わらない生活をおくることができましたが余震があるたびにドキドキしてゆれにたいして神経質になっていたと思います。大きな被害をうけた方は私以上にショックを受け不安な日々をおくられていたと思います。そういう方たちに対する心のケアが必要なのではないかと思います。

被災時住所： 洲本市 初産婦
出産日：4月6日 妊娠週数：39週 自然分娩
出産病医院の住所：洲本市

普通でも情緒不安定になる時期なので安心して子どもが産めるような環境が必要だと思います。ですから今回の地震のときのように寒い中学校や集会所で何日も暮らさなければならぬようなことがないように簡易でも仮設住宅がもっと必要だと思います。

被災時住所： 洲本市 初産婦
出産日：4月9日 妊娠週数：34週 帝王切開
出産病医院の住所：洲本市

私の場合特に地震による影響はなかったのですが被害にあわれた方は大変だったと思います。妊娠期という不安な時期に生活していくことの大変さなど、さまざまなストレスをかかえていることでしょう。家族のかかわりはいうまでもなく専門的知識をもった医療従事者のアドバイスをうけられるような相談できる場所、または病院以外で（交通の不便さなどから診察をうけたくてもいけられない人）診察が受けられる仮の施設が早く設置できればと思います。

被災時住所： 洲本市 初産婦
出産日：4月10日 妊娠週数：41週 自然分娩
出産病医院の住所：洲本市

災害後に何日間までに異常がないか検診をしてほしい。（病院側からの通知があれば行きやすい）

被災時住所： 洲本市 経産婦
出産日：4月14日 妊娠週数：38週 自然分娩
出産病医院の住所：洲本市

やっぱり優先して頂きたいと思う。もちろん、重病、重傷の方が最優先ですが。

被災時住所： 津名郡 初産婦
出産日：1月18日 妊娠週数：39週 自然分娩
出産病医院の住所：洲本市

幸い私の住んでいた地域では電気、ガス、水道には影響がなく助かりましたがミルクだったためもし水道がストップしていたらと思うと困ったことと思います。そのため水や食料の援助は大切なことではないかと思います。また精神的な面でのケアも必要かと思います。

被災時住所： 津名郡 初産婦
出産日：1月23日 妊娠週数：40週 帝王切開
出産病医院の住所： 洲本市
・水、ミルク、おむつの援助。

被災時住所： 津名郡 経産婦
出産日：1月23日 妊娠週数：39週 自然分娩
出産病医院の住所： 洲本市

避難所で急に産気づいた時病院まで行けない状態であればどうすれば良いのか、いろいろと考えてほしい。又、まだ妊娠の週数が少ない場合でもすぐに診察をしてもらえるようにしてほしい。新生児に対する周囲の理解（きれいな水が必要一体をきれいにする、母乳が出なかった場合のミルクの水等）が必要で、避難所でも、できたら他の人と別にした方がよいのではないかと思う、それは、夜泣き、食事中でもオムツをとりでかえなければいけなかったりすると、両親も周囲の人も気疲れするのではないかと思うからです。逆に赤ちゃんがいるという事で皆がほのぼのする事もあると思うが。災害時に医療ボランティアをして下さる方を日頃から把握しておき町の消防団のようにいざという時集まっただけのようにする。（現役ではない方）例えばマニュアルを作るとか講習会を開くなどする。

被災時住所： 津名郡 初産婦
出産日：1月23日 妊娠週数：38週 自然分娩
出産病医院の住所： 洲本市

安全な地域の病院へのスムーズな対応。精神的にも安心できる施設へ優先的に行けるよう望みます。

被災時住所： 津名郡 経産婦
出産日：1月25日 妊娠週数：35週 自然分娩
出産病医院の住所： 洲本市

今回の地震は、大変寒さが、きびしい時だっただけに 赤ちゃんを寒さから守ってあげてほしいと思いました。また妊婦さんは精神的に安定が大切と思うので、見てくれる病院なりを、早めに伝えて、生まれそうになってもここへ行けばいいと言う様な安心感を与えてほしいです。母親と言う物は、子供だけでも安心出来る場があれば心がやわらぐと思います。

被災時住所： 津名郡 経産婦
出産日：1月29日 妊娠週数：38週 自然分娩
出産病医院の住所： 津名郡

今回の地震で 産院が無事なことはすぐ確認できましたが、余震もあったので、交通路が心配されました。津名から洲本は国道だけが 頼りですので、どこの場合もそうかとは思いますが、一方がだめなときのもう一方の交通手段というのが欲しいと思いました。、

被災時住所： 津名郡 初産婦
出産日：1月30日 妊娠週数：39週 帝王切開
出産病医院の住所： 洲本市

妊婦にとって病院がかわることはすごく不安なことなのでできるかぎり同じ病院で検診、出産させてほしい。

被災時住所： 津名郡 経産婦
出産日：2月4日 妊娠週数：39週 自然分娩
出産病医院の住所： 明石市

淡路島に住んでいるので、地震などの災害がおこった時、船での明石便が欠航とねり、予定日間近の妊婦としては、大変不安でした。島内にも、もちろん産婦人科はあるのですが、やはりずっと通っていた病院で安心して産みたいと思いました。幸い、もとの病院で出産することが出来たのでよかったです。もし災害などでもとの病院で産めない時は、カルテなどのデータをFAXするなどの配慮があれば妊婦も安心して出産に望めるのではないのでしょうか。

被災時住所： 津名郡 経産婦
出産日：2月8日 妊娠週数：38週 自然分娩
出産病医院の住所： 洲本市

・まず病院の確保。産院が震災でどうなっているのな不安だった。できれば病院に関しての情報がすぐにほしかった。

被災時住所： 津名郡 初産婦
出産日：2月11日 妊娠週数：40週 自然分娩
出産病医院の住所： 神戸市西区

病院が良かったのか、場所的に良かったのかわかりませんが食物、医療に関しては不自由なくすみました。又主治医〇〇先生も心配し自宅まで連絡してくれました。そのときはすごくうれしかったです。

被災時住所: 津名郡 初産婦
出産日: 2月17日 妊娠週数: 34週 自然分娩
出産病医院の住所: 洲本市

この度の地震では、妊産婦を受け入れる用意のある病院がテレビで報道されていました。ガスや水道のない中 生まれてくる赤ちゃんもいました。少しでも 出産に対する不安がまぎれる様にしてほしいと思います。

被災時住所: 津名郡 経産婦
出産日: 2月18日 妊娠週数: 41週 自然分娩
出産病医院の住所: 洲本市

心配、不安なことが多いので相談できる場所があればよいとおもった。

被災時住所: 津名郡 初産婦
出産日: 2月19日 妊娠週数: 40週 自然分娩
出産病医院の住所: 洲本市

精神的な面に対してのケアをしてほしい。

被災時住所: 津名郡 初産婦
出産日: 3月6日 妊娠週数: 40週 自然分娩
出産病医院の住所: 洲本市

病院に行けば必ずミルクと入院用品全部をおいてもらっていたら何があっても大丈夫だと思います。もしも入院間近で被害にあえば病院に行けば出産できる安心感があって妊婦さんはよいお産ができるはずです。

被災時住所: 津名郡 経産婦
出産日: 3月6日 妊娠週数: 38週 帝王切開
出産病医院の住所: 洲本市

妊娠中は普段より感情がもろくなっているので悪い方向ばかり考えてしまいます。だから、やはり体はもとより心の支えが必要になると思います。

被災時住所: 津名郡 経産婦
出産日: 3月7日 妊娠週数: 41週 自然分娩
出産病医院の住所: 洲本市

身体的には傷病等の症状がなくても不安になったり精神的にまいってしまったりすることがあるのでカウンセリングを受けられるような場所なるべくなら電話先があったらと思います。(病院に行けば相談できますが遠方だったり待ち時間がかかったりするので)

被災時住所: 津名郡 経産婦
出産日: 3月7日 妊娠週数: 39週 自然分娩
出産病医院の住所: 洲本市

非常事態にすぐ対応できる病院を希望します。心のケアなどにも心がけて頂ければと思います。

被災時住所: 津名郡 初産婦
出産日: 3月8日 妊娠週数: 40週 自然分娩
出産病医院の住所: 洲本市

建物の防災設備の充実。
災害が起こった場合の被害を最小限にするための訓練や処理の仕方を徹底すること。

被災時住所: 津名郡 初産婦
出産日: 3月12日 妊娠週数: 40週 自然分娩
出産病医院の住所: 洲本市

被害にあった方には、1カ月検診だけでなく、その間に1・2度検診を受けれるようにしてほしいです。家を失った人には、援助も必要だと思います。

被災時住所: 津名郡 初産婦
出産日: 3月13日 妊娠週数: 41週 吸引分娩
出産病医院の住所: 洲本市

検診を受けていた以外の病院でも安心して出産出来る様な医療態勢、出産後の育児環境が出来ただけ安全で清潔な所。

被災時住所: 津名郡 経産婦
出産日: 3月15日 妊娠週数: 40週 自然分娩
出産病医院の住所: 洲本市

避難場所がおりやすい様に。(板間とか)(寒さ、つめたくない様)

被災時住所: 津名郡 初産婦
出産日: 3月17日 妊娠週数: 39週 自然分娩
出産病医院の住所: 洲本市

- 被災地外での病院での受け入れ体制(出産時、健診)が整ってほしい。
- 助産婦さんによる相談。

被災時住所: 津名郡 初産婦
出産日: 3月17日 妊娠週数: 39週 自然分娩
出産病医院の住所: 洲本市

避難所生活で、食事は配られましたが、お腹の赤ちゃんへの栄養が、少し、心配でした。

被災時住所: 津名郡 経産婦
出産日: 3月18日 妊娠週数: 41週 自然分娩
出産病医院の住所: 洲本市
笑顔でやさしくお願ひしたいものです。

被災時住所: 津名郡 初産婦
出産日: 3月21日 妊娠週数: 41週 自然分娩
出産病医院の住所: 洲本市
今回の地震で思ったことは病院が遠いこと(車で1時間片道かかる)産婦人科が近くにない。もしも道路が普通になっていたらと思うと少しゾットした。

被災時住所: 津名郡 経産婦
出産日: 3月24日 妊娠週数: 39週 自然分娩
出産病医院の住所: 洲本市
お腹に赤ちゃんがいる分機敏に動いたり自分の思っている普段の様にはいかないことがほとんどなのでできるだけ優先にしてほしいと思います。特に妊娠中は不安になりやすいので精神的にそういう気持ちを少しでも楽にできれば赤ちゃんや自分自身の影響にもだいぶちがうと思います。だから医療関係の方々に非常の時こそ気持ちを大切に接してもらいたいです。

被災時住所: 津名郡 経産婦
出産日: 3月26日 妊娠週数: 40週 自然分娩
出産病医院の住所: 洲本市
おなかをひやさないように優先的に毛布などをくばってほしいです。

被災時住所: 津名郡 経産婦
出産日: 3月29日 妊娠週数: 39週 自然分娩
出産病医院の住所: 洲本市
自家発電や水を確保するとか病院の設備とともに用意する。(国が義務づけ、別な場所に診療所などをあらかじめ作っておく)

被災時住所: 津名郡 経産婦
出産日: 4月6日 妊娠週数: 41週 吸引分娩
出産病医院の住所: 洲本市
一斉に多数の救急車が必要になっても、対応できる様に、準備して整えておいてほしい。また、緊急時でも連絡が必ずとれる様にしてほしい。

被災時住所: 津名郡 経産婦
出産日: 4月10日 妊娠週数: 38週 帝王切開
出産病医院の住所: 神戸市中央区
・医療や援助に関する情報がもっと素早く受け取れるようなシステムになっていればと思う。

被災時住所: 三原郡 経産婦
出産日: 1月18日 妊娠週数: 40週 自然分娩
出産病医院の住所: 洲本市
・妊産婦の健康状態を診察。
・不安な状態を落ちつかせる(難しいことですが)

被災時住所: 三原郡 経産婦
出産日: 1月21日 妊娠週数: 40週 自然分娩
出産病医院の住所: 洲本市
生活の保護と同時に精神面でのケアが必要だと思います。

被災時住所: 三原郡 初産婦
出産日: 1月25日 妊娠週数: 39週 自然分娩
出産病医院の住所: 洲本市
特になし。病院などでは地震や大災害の時は医療が大変なのであまり多くは希望できない。その分のフォローは保健所などが行えばいいと思う。

被災時住所: 三原郡 経産婦
出産日: 1月25日 妊娠週数: 41週 自然分娩
出産病医院の住所: 洲本市
とにかく、いつでも出産できる場所(設備)があること。(臨月の妊婦の場合、特に)自分で準備していたものが使えなくなることもあるので、最低、新生児の服やおむつ、ミルクなどもほしいと思う。
他、おしりふき(脱脂綿でも可)、ティッシュ

被災時住所： 三原郡 経産婦
出産日：1月26日 妊娠週数：39週 自然分娩
出産病医院の住所：明石市

出産予定の病院がガスも水道もダメということで、出産は無理ではと不安になっていると先生の方からわざわざ電話を頂き、大丈夫だから安心して来なさいと言ってくださり、その力強い口調に不安も吹き飛びました。ほんとうにありがたく思いました。精神的な不安をとり除いてくれるということがいかに妊婦にとって大切かということ、ひとりひとりを大切に思って頂きたいと思います。

被災時住所： 三原郡 経産婦
出産日：1月29日 妊娠週数：39週 自然分娩
出産病医院の住所：洲本市

例えば 出産のため入院してて、大地震などがおきても、ここにいれば大丈夫だということを書いてもらえたら、安心すると思う。病院内では 特に先生などからのかけてもらえる言葉がはげみになるので…。

被災時住所： 三原郡 初産婦
出産日：2月3日 妊娠週数：39週 吸引分娩
出産病医院の住所：洲本市

妊婦に対しては精神的にショックを受けやすいのでとりあえずおちつける環境を確保して医師に診察をしてもらいたいと思います。それと非常事態の時には病院がいっぱいになることと思いますができれば妊産婦を優先的にベットを用意して欲しいと思います。

被災時住所： 三原郡 初産婦
出産日：2月10日 妊娠週数：39週 自然分娩
出産病医院の住所：洲本市

非常事態の時のどこに、どんな妊婦がいる、赤ちゃんがいるということを知り、または町または病院がすぐリストをあげ困っている人を普通の人より優先的に安全な所へ1分でも早く移されてほしい。あとは市、町などで常に水、ミルク、紙おむつなどを非常時用として常にキープしておいてほしい。

被災時住所： 三原郡 初産婦
出産日：2月12日 妊娠週数：41週 自然分娩
出産病医院の住所：洲本市

優先的に診療をしてもらいたい。非常事態の度合いにもよりますが、金銭的に援助の必要な人に対しては診察料金を無料にしてあげたらよいと思います。

被災時住所： 三原郡 経産婦
出産日：2月13日 妊娠週数：40週 自然分娩
出産病医院の住所：洲本市

普通の時でも 出産の前後は不安でいっぱいの状態であるし赤ちゃんのことが一番気になります。生まれていれば 物資（オムツ、ミルク、着物など）がとても気になりましたのでそれが確保されているという安心感だけでも精神的に楽だと思います。精神面ではやはり先輩の方々のよゆうの言葉がけが良いと思います。

被災時住所： 三原郡 経産婦
出産日：2月16日 妊娠週数：38週 吸引分娩
出産病医院の住所：洲本市

精神的にとつらかったのも そのへんを考えてもらいたい。地震のあとすぐからおなかの張りがはげしくなった。

被災時住所： 三原郡 初産婦
出産日：2月16日 妊娠週数：39週 自然分娩
出産病医院の住所：姫路市

私は、淡路にいましたが、幸い被害がなかったのも、自分の事では思い浮かびませんが…妊娠中は、清潔にしたり、日常生活でも気を付けなければいけない事が、ありますが、被災された方は、お風呂も満足に入れなかったり、食事も、栄養が、片寄ったりと、苦勞されたと思います。それと、妊婦であれば、母子手帳があれば、全く別の病院にかわっても、手帳を見て、今迄の経過がわかるけど、普通の病気であれば、そうはいかなくて、お医者様も大変だったろうと思います。

被災時住所: 三原郡 経産婦
出産日: 2月18日 妊娠週数: 38 週 自然分娩
出産病医院の住所: 洲本市

妊娠していることでしていない時よりも気分が沈んだり不安定なきもちでいることが多い上地震でものすごく恐怖感におちいったと同時にお腹の子供はだいじょうぶかと心配をしました。そういったことで体のことはもちろん心のカウンセラーとかなやみの相談とかを充実してほしい。

被災時住所: 三原郡 初産婦
出産日: 2月21日 妊娠週数: 40 週 自然分娩
出産病医院の住所: 洲本市

1/17の地震のときニュースなどで言っていたことですが母乳の出ない人や紙おむつがなくて大変困ったといていたので万が一の時のため粉ミルクや紙おむつを十分にストックしておいてほしいと思った。

被災時住所: 三原郡 初産婦
出産日: 2月22日 妊娠週数: 25 週 帝王切開
出産病医院の住所: 洲本市

他県からの医師、看護婦とうの派遣。

被災時住所: 三原郡 経産婦
出産日: 2月22日 妊娠週数: 39 週 自然分娩
出産病医院の住所: 洲本市

- ・妊婦に対する、接し方
- ・妊婦の身になって接してほしい

被災時住所: 三原郡 経産婦
出産日: 2月24日 妊娠週数: 38 週 自然分娩
出産病医院の住所: 洲本市

もしも、妊娠中にこの前の様な大地震などがあった場合、体調の変化などで緊急の場合スムーズに短時間で病院まで行けるのか？とか避難所生活では小さな乳幼児などがいた場合、おむつ、ミルクはどうなるのかすぐにでも用意してもらえるのか、風邪などひかないように毛布とかも借してもらえるのだろうかとか。安心して医療をうけられる状態なのかどうかという事です。

被災時住所: 三原郡 経産婦
出産日: 3月7日 妊娠週数: 41 週 自然分娩
出産病医院の住所: 洲本市

この度の、震災では、まだ妊娠8・9カ月頃だったので、動けない事もなく、被害も他の地区に比べるとなかったのも、不自由ではなかったのですが…非常時にはみんなが皆大変だと思うので、事前に検診期間の間に非常時には「こうしましょう、etc」という勉強・パンフレットを配布しておくといいのではないのでしょうか。

被災時住所: 三原郡 経産婦
出産日: 3月9日 妊娠週数: 38 週 自然分娩
出産病医院の住所: 三原郡

出産は精神面で早くなったり遅くなったりすることが多いと思います。被災地では、どの様な人を優先ということは難しいと思いますが、出来るだけ早期の診察で胎児が、無事であることを知る事が、妊婦にとって一番のはげみになると思います。

被災時住所: 三原郡 経産婦
出産日: 3月27日 妊娠週数: 40 週 自然分娩
出産病医院の住所: 洲本市

衛生面など清潔が大切なので入浴などできるように。又もしものとききちんと病院までいけるかなどの不安もあるので交通面など。

被災時住所: 三原郡 経産婦
出産日: 3月31日 妊娠週数: 38 週 自然分娩
出産病医院の住所: 洲本市

衛生面が少しきになります。

被災時住所: 三原郡 経産婦
出産日: 4月6日 妊娠週数: 38 週 自然分娩
出産病医院の住所: 洲本市

老人、子供と同様に優先的な援助。
以後無料で(初回のみ)近くの病院で検診等を気軽に受け入れる様に。

被災時住所: 三原郡 経産婦
出産日: 4月7日 妊娠週数: 40 週 自然分娩
出産病医院の住所: 洲本市

緊急の時など、普段通っている病院以外でもうけいれてくれる病院があればいいと思います。

被災時住所: 三原郡 初産婦
出産日: 4月12日 妊娠週数: 40週 自然分娩
出産病医院の住所: 洲本市

家の場合のみ(?)病院まで遠いので、
いざという時困ると思う。(今回は、
特に問題なしでしたが…)

被災時住所: 三原郡 初産婦
出産日: 4月13日 妊娠週数: 39週 自然分娩
出産病医院の住所: 洲本市

体の悪い人とかがすぐに避難できる場所
があればいいと思う。

被災時住所: 川辺郡 経産婦
出産日: 1月18日 妊娠週数: 38週 吸引分娩
出産病医院の住所: 川西市

- ・今回の地震を教訓に医療施設の強化(電
話、建物、非常用電源、水)
- ・ヘリコプター等の交通手段の確

被災時住所: 川辺郡 初産婦
出産日: 1月18日 妊娠週数: 37週 自然分娩
出産病医院の住所: 川西市

医療施設の確保や、ミルク紙オムツの確
実な配付体制など、赤ちゃんに少しでも負
担とならない事を希望します。

被災時住所: 川辺郡 初産婦
出産日: 1月25日 妊娠週数: 40週 自然分娩
出産病医院の住所: 川西市

「赤ちゃんの体をきれいにする物がじゅ
うぶんにあるようにしてほしい。おっぱい
が出ない人のためにミルクお湯などを用意
してほしい。着る物」

被災時住所: 川辺郡 経産婦
出産日: 1月29日 妊娠週数: 38週 自然分娩
出産病医院の住所: 川西市

やはり 本人のかかっている病院へ行け
ないとき、かなり不安になると思うので、
できるだけ、その病院、又主治医の先生に
みてもらえるようにしてほしい。

被災時住所: 川辺郡 初産婦
出産日: 2月1日 妊娠週数: 39週 自然分娩
出産病医院の住所: 川辺郡

病院へすぐ入院できる対応。

被災時住所: 川辺郡 経産婦
出産日: 2月6日 妊娠週数: 40週 自然分娩
出産病医院の住所: 川西市

安心感の得られる医療を望みます。

被災時住所: 川辺郡 初産婦
出産日: 2月19日 妊娠週数: 40週 自然分娩
出産病医院の住所: 伊丹市

今回の地震で初めての出産ということも
あって病院が無事かとても不安でした。も
し病院に被害があった時はどのようにすれ
ばいいのか簡単でいいので壁などにはって
もらっていたら少しは頭の中に残ると思う
ので安心があると思う。

被災時住所: 川辺郡 経産婦
出産日: 2月21日 妊娠週数: 39週 自然分娩
出産病医院の住所: 川西市

身動きがとれないので避難等すべての面
で不安がある(今回の地震で被害はなかつ
たがもし避難しなければならぬ場合は家
に残ることを考えた)

具体的な希望は思いつかないが老人と同
じく妊産婦も動ける状態でないことを知っ
ていて欲しい(新生児をかかえて避難等は
無理)

被災時住所: 川辺郡 経産婦
出産日: 2月24日 妊娠週数: 39週 自然分娩
出産病医院の住所: 川西市

医療費の負担、復旧がつくまでの衣食住
の確保。

被災時住所: 川辺郡 経産婦
出産日: 4月2日 妊娠週数: 40週 自然分娩
出産病医院の住所: 川西市

何でもかんでもまず年寄り優先の考えを
少し改めて欲しい。妊産婦には食事 寝る
場所 ストレスを与えないなど全てにおい
て最優先するべきである。そしてとくに妊
婦はおなかの赤ちゃんが活着している証明み
たいなものが常に欲しいと思うので災害の
時などはお医者さんが無事であることを確
認してあげてほしい。(胎動が母親がびっ
くりしたため緩くなったり弱くなったりす
るとすごく心配なので)

被災時住所: 経産婦
出産日: 1月17日 妊娠週数: 38週 自然分娩
出産病医院の住所: 神戸市東灘区

気持ちが高ぶっていて普通の出産の後ならたち歩いたりできないのに歩き回ったりして多少無理をしたかもしれない。気持ちを落ちつかせるように、精神的ケアが非常事態では大切だと思う。退院後家に帰って落ちついた頃少しずつ母乳も出始めました。

被災時住所: 経産婦
出産日: 3月14日 妊娠週数: 38週 自然分娩
出産病医院の住所: 尼崎市

急に産気づいたりした場合、通院中の病院が対応できなければ、他のどこの病院、産院でも対応できるように事前から、病院間で話しあっていたら良いと思います。

母ちゃんは地震に負けずにおまえを産んだ

阪神・淡路大震災のストレスが妊産婦および胎児
に及ぼした影響に関する疫学的調査



補 遺 / 1996年9月



兵庫県産科婦人科学会
兵庫県医師会